

果実工房
理念ブック

果実工房の原点

果実工房創業者の平野幸司が
サラリーマン時代に
勤めていた青果卸会社で
ギフトとして使えない果物が
捨てられている現実を目の当たりにした



どうにか
せにゃ



おえん!!

果物の消費の減少



**日本の果物本来の
美味しさ・価値を再確認してほしい**

果物を産業として底上げし
果物を楽しんでもらいたい



↓ 活用するためには？ ↓

創業者の元勤務先である大手菓子メーカーに相談



この桃を使って商品にならないかな？

いいですよ、センパイ！
どうぞ送ってください！！



送ったところ…

生の果物の状態では
使えないですよー



ハッ… そうかー！！

そこで創業者は青果を加工することにした



商品加工しやすい果物ピューレの完成



ピューレを使った美味しい商品をつくるには？



カップに入ったゼリーは一般的
冬は食べない、多すぎて残ってしまう事も…
オールシーズン楽しめるゼリーって
どんなものだろう？





小腹がすいた時にちょっと食べられるゼリーを作ったら老若男女が楽しめるのでは？

特に近年果物を食べなくなった女性にもっと果物を楽しんでもらいたい

女性が喜ぶものと言えば??



コラーゲン！！

女性に嬉しい
コラーゲン入りゼリーの
完成！！



商品化することで…

生産者さんを元気にできる

地域産業の活性化に

役立てることができると信じた



果実工房コラム①

実は…加工品が出来るまでは有機野菜の販売をしていたのです
もしかすると「野菜工房」になっていたかも…



果実工房の強み

①生産者さんとのつながり



生産者さん訪問
顔の見える取引

②加工技術・ノウハウ



協力工場・自社工場

③プロ意識を持った集団



販売・営業・事務・製造

④女性が活躍する職場



ショップ・本社・奈義工場
女性目線 柔軟な対応

お客様・消費者・ファン



果実工房の存在意義

私たちのサービスで女性に喜んでもらえる



女性の目線に特化した商品の企画・製造・販売

贈って
嬉しい



もらって
嬉しい

女性の元気は日本の元気

果実工房コラム②

GOHOB Iの店頭は
女性を意識して
化粧品売り場の様な美しさを
イメージしているのです



私たちが目指す農業の産業化

果物の新しい形としての商品提案



ピューレ



他企業への提案

生産された果物を無駄にしない

地元農家さんを元気に

障害者支援「できる」仕事を生み出す

奈義工場 = 地域雇用を生み出す

農業の産業化 = あらゆる雇用を作り出す

橋渡し つなぐ役目

人と人とのつながりで生かされている私達



常に感謝を忘れない心を持とう

常にありがとうを集める仕事に取り組もう



生産者さんがいて、果物があって
商品を作ってくれている人がいることに感謝しましょう

自分や仲間の人生を大切にする

このような仲間が 果実工房の一員です

★まめに報告ができる

先日のあの案件ですが
先方が受理して
くださったので
進めていきます



★すみやかに連絡ができる

今日お客様から商品について
お問い合わせがあり、また電話があるので
午後の勤務のスタッフは対応を
お願いします。



★分からないこと困ったことは相談ができる

A社様から至急納品して欲しいと
言われたんですが在庫がありません。
どうすればいいのでしょうか？



★果実工房の商品やサービスに自信・誇りを持っている

★商品知識を身につけている



★失敗を恐れず挑戦する姿勢を持っている



★目的を持ち、自立して仕事ができる



果実工房が必要とする

人間性

自ら考える力を
持っている

大きな声で
あいさつができる
ありがとうを
忘れない

謙虚な心をもつ
丁寧に伝える



他人に
気配りが
できる

仲間に協力できる
コミュニ
ケーションが
とれる

いつも清潔
いつも明るく
いつも笑顔

果実工房が必要としない

人間性

感謝の気持ちを持たない

仕事に対して
無気力

批判的な発言をする
文句ばかりを言う

他人に
えらそうにする

商品を大切にしない
仲間を大切にしない

笑顔がない
元気がない



こんな従業員は 果実工房には存在しません

遅刻・無断欠勤をする



勝手な自己判断で動く



ウソをつく・失敗を隠す



片付け・整頓をしない



あいまいな事、判らない事でも
人に伝えてしまう



会社の理念を理解していない



仕事を大切にせず
適当に仕事をする



自分で考えず
与えられた仕事だけする



誰かがするだろうと
放っておく



だらだらと
無価値な残業をする



やる前から出来ないという



果実工房がめざす将来の姿



シンガポール・
パリへ

店舗を出店し
日本の果物を楽しんで
いただく



果物を自社で栽培し
商品化

高齢者が頑張れる作業場
生きがいづくり



地元(地域)特産品の
商品化

障害者を雇用し
就労支援の場をつくる

各地へ出店
東京駅・京都駅
神戸駅・広島駅
三ノ宮駅



全国に向けて
テレビCMを放送し
多くのお客様に
知ってもらう



女性が働きやすい
職場を作り
少子化STOP!



地産地消に貢献する企業

地域の活性化

農家さん、地域の方々、お客様が
みんながHAPPYになる会社

理念を引き継ぎ
次世代へ続く会社



KAJITSU  KOBO

初版：2016年9月発行
発行者：株式会社果実工房社員
イラスト：高取彩